

2025. 9. 30



山口県子ども読書支援センター（山口県立山口図書館）発行

（電話：083-924-2113 FAX：083-932-2817

Eメール：a50401@pref. yamaguchi. lg. jp）

【メールマガジン「本はともだち～山口県子ども読書支援センターニュース」配信中心！】

メールマガジン「本はともだち」は、新刊紹介や県内の行事など、より充実した内容で配信中です。読者登録の方法は県立図書館のホームページをご覧ください。

【山口県子ども読書支援センター行事】

*各イベントの詳細については、当センターのホームページよりご確認ください。 →



★「幼児のためのおはなし会」（毎月第一火曜日）

○日時：令和7年10月7日（火）11月4日（火） 11：00～11：20

○会場：山口県立山口図書館 第2研修室 ○対象：幼児 ○定員：10組程度

★令和7年度 乳幼児期からの読書応援事業（親子セミナー）

○日時：令和7年10月25日（土）13：00～14：30（受付12：30～）*イベント終了後サイン会あり

*当日「とよたかずひこ」氏の著書を持参の場合のみ、一人1冊までサインあり。

○会場：山口県教育会館 1階 第5研修室

○講師：とよた かずひこ 氏（絵本作家）

○演題：『ももんちゃんとおそぼう in やまぐち』～絵本と紙芝居の世界を親子で楽しみましょう～

○内容：絵本作家による絵本や紙芝居の実演

絵本を通してふれあいの楽しさを伝える講話（実演の中に含む）

○対象：乳幼児とその保護者（兄弟の参加も可）

○定員：60名程度（同伴者の人数も含む）

○参加費：無料

○申込方法：10月10日（金）までに、電子申請（下記URL）または右記二次元コード ⇒

<https://shinsei.pref.yamaguchi.lg.jp/FE0Z0KWq>

*応募多数の場合は抽選。参加の可否等については、10月17日（金）までにメールで送信。

連絡がない場合は、下記問い合わせまでご連絡を。

○このイベントの問い合わせ先：山口県教育庁地域連携教育推進課 担当：新内

電話 083-933-4650 メール a50400@pref.yamaguchi.lg.jp



【新刊紹介】価格は消費税抜き

<絵本-乳幼児から>

『おんぶにだっこどっちかな?』 山口てつじ/さく・え 国土社 2025.7 ¥1100

クマさんのこどもは、おおきなせなかにおんぶ。おさるさんのこどもは、ぎゅっとだっこしてもらって、ほっぺもおしりもまっかっか。コアラさんのこどもは、おんぶしてもらって、せなかですやすやねむるよ。きにぶらさがるナマケモノさんのこどもは、おんぶとだっこ、どっちかな。みんなもどっちがいにかえらんでみてね。動物の親子の姿を通してスキンシップの喜びを描く絵本。

<絵本-3, 4歳から>

『じーっ』 中山信一/作 偕成社 2025.7 ¥1500

なにかをじーっとみているひとりのこども。あるときはあおいそらをとんでいくひこうき、あるときはやねのうえでうたうたのおやこ、またあるときは、かぜでゆれるはっぱのあいだのひかり…みつめるさきにどんなけしきがあるのか、いっしょにじーっとみてみよう。世界への好奇心に満ちた子どもの瑞々しい感性を描く。作者はイラストレーターで、文も手がけた絵本は本作が初。

<絵本-5, 6歳から>

『ワニがしごとにてかれます』 ジョヴァンナ・ゾーボリ/作 マリアキアラ・ディ・ジョルジョ/絵 BL出版 2025.8 ¥1600

あさ7じ。めざましどけいのベルでおきたワニは、パジャマからきがえ、あさごはんをたべて、しごとにてかれます。えきのホームでおなじようにちかてつをまつひとびとのなかには、チーターやゾウもいる。まんいんでんしゃにゆられ、ワニがむかつたしごとばは…。コマ割りを多用して、あるワニの1日の始まりを丁寧に追う文字なし絵本。隅々まで描きこまれた町の景色も見どころ。

<絵本-小学校低学年から>

『あらしの島で』 ブライアン・フロッカ/文 シドニー・スミス/絵 原田勝/訳 偕成社 2025.7 ¥1700

あらしのまえの海を見にいふことにしたふたりのきょうだい。手をつないで入り江につづく道をおり、岸の岩の上にたつと、おしよせた波がとびちって、からだじゅうで風や水を感じる。それからふたりは、気がすむまでどんどんさきへすすむ。

からつぽの町をあるいているとき、ついに…。嵐の直前の緊張感や自然の力強さを、子どもたちの目を通して臨場感たっぷりに描き出す絵本。

<絵本―小学校中学年から>

『ひろしまの子 朗読詩』 四國五郎/詩 長谷川義史/絵 BL出版 2025.7 ¥1600

あなたのとなりを見てください。ひろしまの子はあの日のまま、そこにいるのです…。1980年8月6日に広島で開催された原水爆禁止世界大会の会場で、作者自らが朗読した詩「ひろしまの子」をもとに、子どもにも分かりやすいよう、作者の長男である四國光の手で一部変更のうえ絵本化。反戦への強い思いがまっすぐに描かれる。巻末に詩の原文と、四國光によるあとがきあり。

<読み物―小学校低学年から>

『ぼくの小鳥』 ジョセフ・コエロー/作 デービッド・バロー/絵 千葉茂樹/訳 静山社 2025.7 ¥1300

少年マイルズは、弱ったセキセイインコを見つけた。名を付け飼おうとするがすぐに死んでしまう。悲しむマイルズを訪問したのは気難し屋のバンクスさんで…。小鳥が運んだ思いやりの物語。作者は英国の児童文学作家・劇作家。本書は NPO 法人エッジの協力によりディスレクシア（文字の読み書きに困難を有する特性）の読者にも読みやすいように編集。

<読み物―小学校中学年から>

『わたしの町ナガサキ 原爆を生きのびた柿の木と子どもたち』 キアラ・バツプーリ/作 アントン・ジョナータ・フェッラーリ/絵 森敦子・さとうのりか/訳 工学図書 2025.8 ¥1800

長崎で暮らす夫婦の家に植えられた柿の木の視点で物語は綴られる。家族が増え穏やかに過ごすが、あの8月9日、日常は激変する。戦争がもたらす悲劇とそれを乗り越える生命の強さを描く物語。作者は作家・舞台演出家。イタリアで被爆柿の木二世を植樹する活動にも携わる。巻末に「時の組成・柿の木プロジェクト」の活動やHPのURLの紹介あり。

<読み物―中学生から>

『TRUE Colors 境界線の上で』 神戸遙真、蒼沼 洋人、いとうみく、鳥美山貴子、ひこ・田中/著 講談社 2025.7 ¥1600

「生理は、将来ママになるために必要なものだからね」という本の言葉にモヤモヤする彩希（あき）。野球一筋で生きてきたのに、女の子だから甲子園に出られないさくら。児童文学作家5名が中学生とジェンダーをテーマに綴った短編集。セクシュアリティや家族の多様な在り方等も描く。『TRUE Colors YA! ジェンダーフリーアンソロジー』（2023年発行）の第2弾。

<ノンフィクション―小学校低学年から>

『こわい 浮世絵おぼけやしき』 講談社/編集 太田記念美術館/解説・監修 講談社 2025.7 ¥1700

江戸時代に流行した人々の生活の様子などを描いた浮世絵の中から、子ども達に親しみやすい怖くて面白いお化け達の作品を中心に紹介する。浮世絵の製作を工程ごとの写真で分かりやすく解説。代表する絵師とその名作浮世絵の紹介も充実。絵や言葉をもとに作品から指定されたものをさがしながら楽しめる。浮世絵で遊びながら日本文化を学べる教養絵本。

<ノンフィクション―小学校中学年から>

『やさしいカタチ』 大西暢夫/著 彩流社 2025.7 ¥2200

ある病院で暮らす重度の障害を持った人々の様子を紹介する。彼らの日常の様子や周囲のスタッフとの触れ合いがいきいきと綴られる写真絵本。彼らが使う変わったカタチの乗り物は「姿勢保持装置」。それらを製作する職人の森田さんは、彼らのことを思い続け、観察し、悩みながら作る。彼らの喜ぶ顔や笑う顔を思い浮かべ作られていくやさしいカタチとは。

<ノンフィクション―小学校高学年から>

『小泉セツとハーンの物語』 三成清香/著 長田結花/絵 少年写真新聞社 2025.8 ¥1600

日本の怪談の作者として知られるラフカディオ・ハーン（のちの小泉八雲）。ハーンの怪談のもとになった物語は妻のセツが語り聞かせた話だった。没落した武士の娘セツと家族を失い欧米から来日したハーン。言葉の通じなかった二人が出会い、夫婦となって物語を誕生させた生き方が、怪談をおりませながら綴られる。巻末にはセツと八雲の年表の掲載あり。

<ノンフィクション―中学生から>

『いわずにおれない』 まどみちお/著 集英社 2025.7 ¥700

周南市出身の詩人まど・みちお。本書はインタビュー形式のまどの語りと多数の詩で構成されるエッセイ集。まどが向き合い続けてきた命の不思議さや尊さ、詩作への思いが語られ、詩人の人物像がうかがえる1冊。まどによる抽象画8点もカラーで掲載。巻末に掲載作品のデータ一覧あり。2005年に集英社be文庫として刊行後、集英社文庫として改めて刊行。

<研究書>

『学校図書館を活用した楽しい読書ワーク』 木下通子/編著 学事出版 2025.8 ¥2200

中学校、高校の学校図書館で活用できる、読書活動や探究学習に役立つ14の読書ワークを紹介。著者を含む埼玉県立高校教員と学校司書が実践した「謎解きオリエンテーリング」「まわしよみ新聞」「くるくる読書（味見読書）」「新書の点検読書」等をワークの進め方とともに説明。授業やイベントなどですぐに使える各ワークシートのダウンロード用のURL、二次元コード付き。

※【新刊紹介】の本は、県立図書館で現在受入準備中の本です。そのため、県立図書館の蔵書検索（OPAC）では検索できませんが、利用することは可能です。収書のための選書の参考として、閲覧、貸出等を希望される方は、お問い合わせください。

山口県立山口図書館では、電子図書館サービスを提供しています。利用案内はこちらから→
<https://library.pref.yamaguchi.lg.jp/dlibrary/>

